



令和7年7月 大田区長記者会見

 大田区
令和7年7月2日



1

防災・災害対策の取組

- ①風水害対策
- ②防災対策
- ③大田区災害時福祉支援チーム（OWAT）

2

公民連携の取組

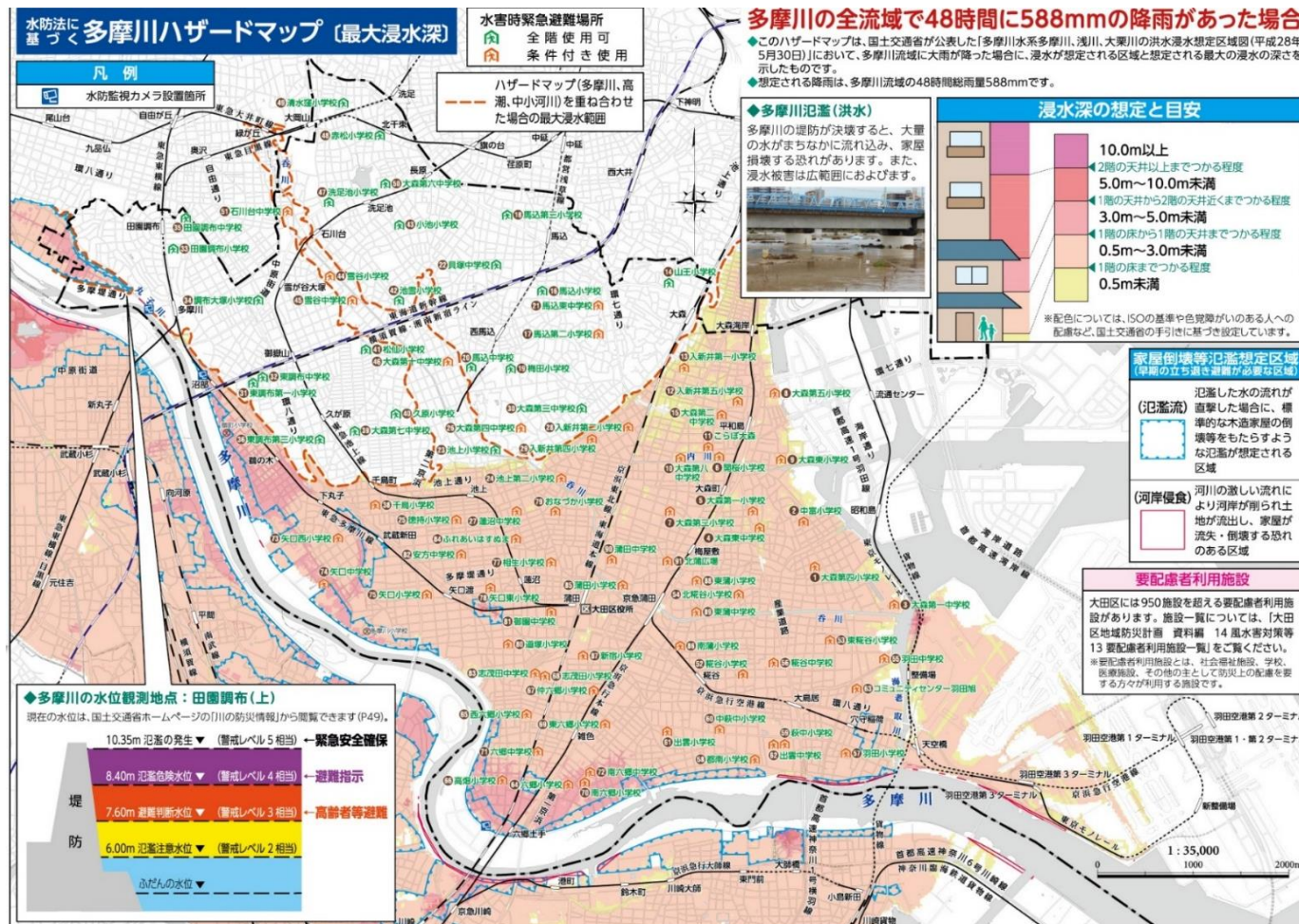
- ①企業と連携した交通安全啓発や情報発信
- ②産官学による熱中症対策の推進
- ③カーボンニュートラルの実現に向けて

3

区政情報

安全で安心して住み続けられるまち

いつまでも住み続けたいまちNo.1、子育てNo.1都市をめざし、
区民の皆様が安全・安心して住むことができるまちをつくりまします。



水防活動拠点の運用

水防機能強化のため、田園調布水防センターや仲六郷水防資機材センターを水防活動の拠点として運用しています。



区・東京都下水道局
合同樋門訓練

大田区田園調布水防センター(令和5年4月運用開始)



排水ポンプ車
操作訓練

大田区仲六郷水防資機材センター(令和4年4月運用開始)

水害対策設備の増強

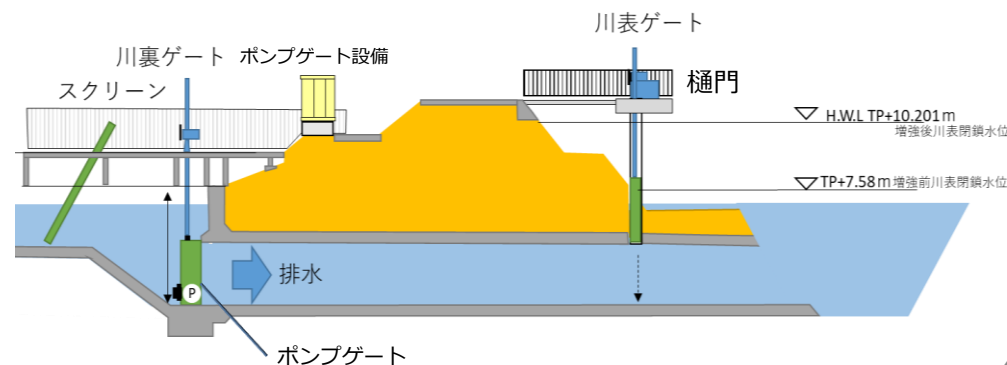
令和元年台風第19号での浸水をうけ、東京都下水道局と連携し進めてきた、上沼部排水樋門ポンプゲート設備の能力増強工事が完了し、田園調布水防センターから遠隔操作が可能になりました。



ポンプゲート設備



樋門



合同水防訓練の実施（令和7年5月18日実施）

総合的な水防活動能力の向上を図ることを目的に、毎年、出水期（6月から10月）を前に、水防管理団体及び水防関係機関、自治会・町会等と水防訓練を実施しています。

【令和7年度 大田区・第二消防方面合同水防訓練】

区長による
工法点検状況



水防工法訓練
（積土のう工法）



水防工法訓練
（大型土のう工法）



監視警戒
（区・消防）



排水ポンプ車による
排水活動訓練



消防署による
水難救助訓練



おおた防災セミナー(風水害編)

あなただけのマイ・タイムラインを作る
地域の特性をふまえた講習会

日程

- ① 6月30日(月) 消費者生活センター
- ② 7月16日(水) スマイル大森
- ③ 8月24日(日) 大田区民プラザ

内容

【まなぶ】

ハザードマップの見方/水害・土砂災害の基礎知識
気象・水位情報の収集(収集した情報の活用方法)

【つくる】

マイ・タイムラインの作成(避難の場所やタイミング)



災害対策用備蓄物品



非常食糧



毛布



組み立て式トイレ



段ボールベッド

大田区防災アプリのアップデート

大田区防災アプリに、マイナンバーカード情報及び二次元バーコードを活用した避難所入退所機能を実装します。



物流訓練の実施 (令和6年12月8日実施)

株式会社まつの(東京流通センター)



大森第十中学校(上池上自治会)



小池小学校(小池自治会)



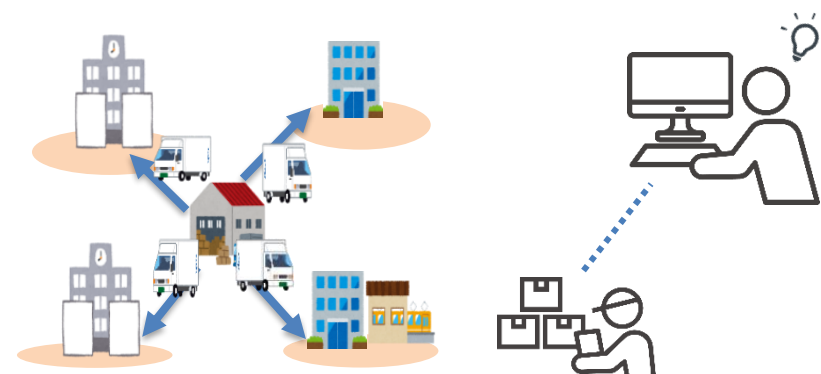
災害時物流最適化計画の策定

・災害時の物流体制の構想を策定

各倉庫の点検・棚卸しにより、備蓄品目や数量、倉庫の立地や輸送経路といった要素から災害時の物品の行き先を設定しパッケージ化して保管するなど、最適な物流体制を目指します。

・平時の物流体制の構想を策定

平時から倉庫内のレイアウトや備蓄品の最適な維持管理ができる仕組みづくりや手順等を検討します。



陸上自衛隊第12旅団災害対処訓練の実施

多摩川ガス橋緑地において首都直下地震発生時に大田区への災害支援や
救援救護を想定した、ヘリコプターによる隊員の空中機動訓練が実施されます。

◆訓練日時

7月16日(水) ※予備日:7月17日(木)

9時から12時30分 (離着陸訓練は10時50分から11時20分予定)

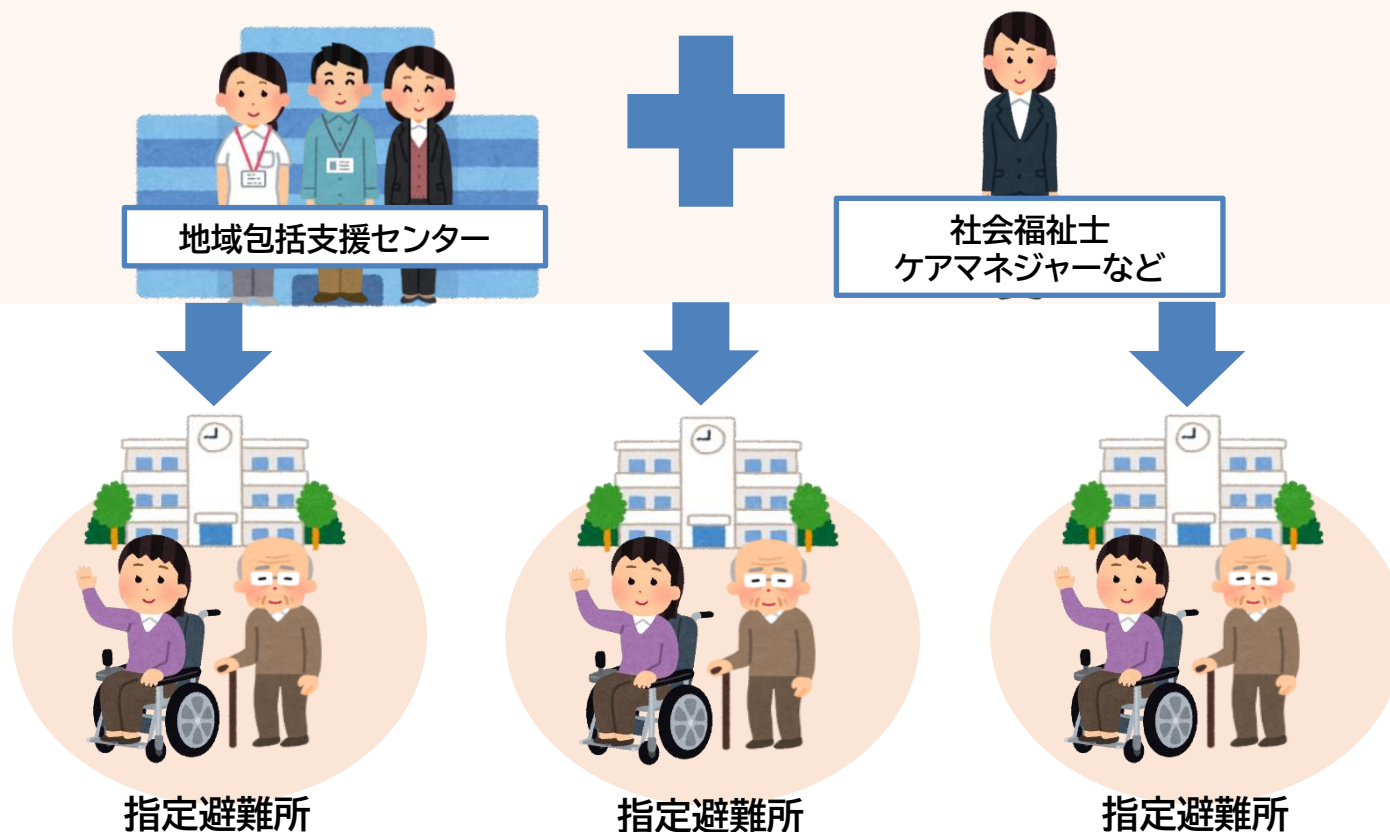
◆訓練場所

多摩川河川敷・ガス橋一带
(野球場5号から8号面)



大田区災害時福祉支援チーム(OWAT) (Ota disaster Welfare Assistance Team)

【目的】指定避難所を巡回し、避難している要配慮者からの相談を受けることで、不安を解消し、早期の生活再建に繋げる。



活動内容

- 指定避難所にいる要配慮者の相談支援を行う。
- 生活再建に向けてサービスの利用支援を行う。
- 要配慮者の支援に活かすため、把握した要配慮者のニーズや情報を区へ提供する。

様々な企業や学術機関等との連携で、
安全安心なまちを実現



■ 大田区とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との包括連携協定

MS&AD

あいおいニッセイ同和損害保険



まだ誰も知らない安心を、ともに。

◆高齢者向け安全教室での自転車シミュレータ等の教育内容の充実

大田区民プラザで「高齢者交通安全体験教室」を開催し、自転車シミュレータ等の持ち込みにより、従来より充実した内容での実施



シミュレータでの安全運転チェック



VRによる危険運転の体験



脳トレゲームによる判断・瞬発力測定

◆保険会社のノウハウ・ネットワークを活用した安全の推進

区内の企業等が参加しチームとしてセーフティドライブを競うコンテストに大田区も後援し、官民一体となって交通安全に取り組んでいる。

自動車ドライバーの安全運転技術の向上は、自転車の安全確保にもつながるだけでなく、先端技術を用いて走行データが取得されることから、地域の交通安全マップを踏まえた安全教育につながることを期待される。

産官学による熱中症対策の推進

■ 大田区、学校法人東邦大学、大塚製薬株式会社との熱中症対策の推進に関する連携協定



◆ 熱中症データの分析による正しい熱中症対策の啓発

城南信用金庫



東邦大学

取組Ⅰ：だれもが学べる正しい知識

取組Ⅱ：高齢者を守る取組に注力

取組Ⅲ：区職員等の知識のアップデート



店舗での普及啓発の様子



大田区熱中症対策会議

カーボンニュートラルの実現に向けて

■ 大田区、東京ガス株式会社及び東京ガスネットワーク株式会社3者間のカーボンニュートラルの実現等に向けた包括連携協定

自治体の施設で全国初!! 高効率燃料電池の導入



高効率燃料電池(1台目)



高効率燃料電池(2台目)



ライフコミュニティ西馬込(西馬込2-20-1)

R5: 計画・設計

R6: 設置工事

R7~: 運転開始

✓ 水素エネルギーの活用

⇒脱・化石燃料への貢献

✓ 独自技術による高効率化

⇒施設の使用電力を大きく削減

✓ 省スペースで発電可能

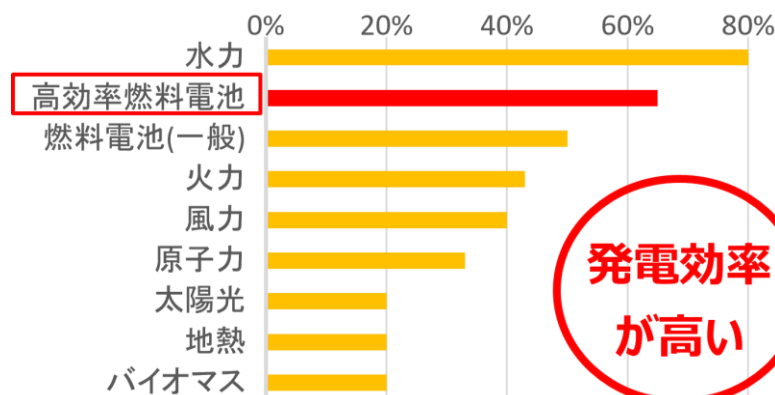
⇒狭小な都市部でも有効

✓ 自立電源の確保

⇒施設の防災機能を強化



総発電出力 **11.6kW** →家庭用エアコン約17台分(※1)



発電効率
が高い

(※1) 8~10畳用の消費電力を想定

(※2) 資源エネルギー庁の公開資料等を元に大田区にて作成

電源種別発電効率一覧(※2)

令和7年7月7日 七夕に迎える人生のハレの日！ 特別なお祝いを

婚姻や出生などの届け出に来られた区民の皆様に、鈴木晶雅区長が直接お祝いの言葉をお届けいたします。



フотスポット(金屏風)も特別バージョン！
記念品もご用意しております。(数量限定)



大田区公式PRキャラクター
「はねぴょん」もお祝いに
駆けつけます！

